

制限事項(表示できる内容)は次のとおりです。

- 最大ディレクトリ階層 : 16 階層
- 1 フォルダ中の最大ファイル数 : 400(ファイル数+フォルダ数)
- 最大フォルダ数 : 200
- 1 カード内の最大ファイル数 : 500
- フォルダ名/ファイル名使用可能文字 : A～Z(全角/半角)、0～9(全角/半角)、  
\_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、  
ひらがな、カタカナ(全角/半角)

## 再生可能なMP4ファイルについて

| ビデオコーデック | ビットレート<br>(bps) | フレームレート(最大)<br>(fps) | 解像度(最大) |
|----------|-----------------|----------------------|---------|
| MPEG4    | 6.0 M～7.0 Mbps  | 30 fps               | 720×480 |
| H.264    | 1.0 M～3.0 Mbps  | 30 fps               | 720×480 |

※ MPEG4(ビデオコーデック)の対応プロファイルは Simple Profile レベル3 までです。

※ ビットレートが低いと十分な画質を得られない場合があります。

※ H.264(ビデオコーデック)の対応プロファイルは、Baseline Profile レベル3.1 までです。

| オーディオコーデック | ビットレート<br>(bps) | サンプリングレート<br>(kHz) |
|------------|-----------------|--------------------|
| AAC-LC     | 5～320 kbps      | 8～48 kHz           |
| AAC-plus   | 5～320 kbps      | 8～96 kHz           |

※ ビットレートが低いと十分な音質を得られない場合があります。

上記仕様は動画再生を単体で行う前提でのものです。

案内など、他の機能と同時動作すると、映像や音声に乱れが生じる可能性があります。

上記仕様から外れたMP4ファイルを再生すると、再生できなかつたり音飛びやコマ落ちなどが起こる可能性があります。

MP4ファイルの作成方法については各機器またはPC用アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

※ 動画ファイル(MP4)の作成方法、エンコーダソフトウェアなどによっては再生できないことがあります。

● **本製品に搭載のソフトウェアは下記使用目的に限りライセンスされております。**

「本製品は、MPEG-4規格のためのAT&T特許の下でライセンスされ、そして、個人及び非商業目的のみに、ビデオをエンコードするために、及び/或いは(1)個人及び非商業目的のため、又は、(2)AT&Tの特許に基づきライセンスされたMPEG-4準拠のビデオを提供するビデオプロバイダによってエンコードされたビデオをデコードするために使用することができます。他の目的のためにはライセンスされていません。」